



Never Give Up  
Act on my own  
Change myself  
Knowledge is money

シン名寄高校 2期生通信

第8号

令和6年7月16日

1年次主任 梅澤 剛

## 名高祭を終えて



1 B



1 A



1 E



1 D



1 C



展示呼び込み中

各クラスとも最後の最後まで非常によく頑張り、そして楽しんでくれました。さらに、片付けまで1年生の動きは大変よかったと思います。学校祭の順位は一時の評価に過ぎないけれど、他者への手助けや、全体のための自主的奉仕は末永く評価される活動です。他者のために、全体のためにという精神を持ち続けることが自分のためにもなるということに気づいてくれるとうれしいですね。

# 手帳コンテスト表彰

2期生全員に持たせているフォーサイト手帳の有効活用を図っている生徒を各クラス1名ずつ表彰しました。この手帳は自分でスケジュール管理や、目標設定と振り返りを行うことによって、P(計画)→D(実行)→C(検証)→A(改善)のサイクルを回す練習をするためのものです。使い方は、それぞれ個人で自由に工夫してください。

また、HR担任や学年の先生にアドバイスを受けてみてください。私、梅澤も手帳をつけていますが、多くの先生も手帳で自己管理をしています。もちろん、スマホでもスケジュール管理はできると思いますが、手書きの良さもあります。手書きにすると、スマホにはない思考の働きが起こります。1日1回試行を働かせる訓練にもなります。

今回は前期期末後に行いますが、新たな部門を作ります。それは、表紙デザイン部門です！表紙も楽しくデコレーションしている人を何人か見かけました。手帳を楽しく続ける方法の一つだと思います。次回に向けて、手帳の活用をパワーアップしてみてください。

前期中間入賞者 みなさんおめでとう

おめでとう



## 進路講演会実施

7月11日の進路講演会を振り返ってみましょう。

まずは自分のことを知るということです。診断結果は皆さんの質問回答を客観的にデータ化したものです。だから、この通りに仕事につかなければならないというわけではありません。でも、自分のタイプを知っておくことは役に立つので、参考にしましょう。

続いて、働くことについて考えました。10年後の社会ではどんな力が求められているでしょう。それは「自ら課題を発見し、解決していく力」です。理想を持ち、そこに向かうための壁を乗り越えるために実践していくということですね。そこでもう一つ大事なことは、課題を解決していったときに、喜んでくれる人がいるということです。それが働くということなのです。人に迷惑をかけることは仕事ではないということです。

最後に仕事の選択についてです。17,000種あるという仕事の中で、どれを選ぶか。現時点ではほとんど知らない仕事ばかりです。少ない知識で選ぶのはミスマッチを起こしやすいので、選択肢を増やすためにも、知らない仕事に興味を持つことが大切です。その一つの方法が「好き・得意」×「したいこと」という視点で考えてみるということです。

2コマ目はワークシートに取り組みましたね。知らなかった仕事について理解を深めることができたでしょうか。今回の講演と活動がみなさんの進路選択を増やす結果になっていたら幸いです。

## 何事にもチャレンジ精神を持って

2期生のみなさんには「挑戦する人間」に育ってほしいと思っています。勉強も部活も挑戦です。挑戦する人は、壁にぶつかり課題を発見します。その課題を解決しようとするから、思考力も実行力も高まります。自分のために思い切って一歩踏み出してみませんか。

・高校生台湾派遣事業募集……………締め切り19日

・インターンシップ(小中学校、医療職、市役所)…締め切り19日

詳細は教室掲示を参照してください。まずは担任に相談してみよう。